

開校年度	2024年度	学科	美容科
科目名	美容文化論Ⅱ	実務経験のある教員等の授業	○
授業時間	30時間	履修期	2年次
担当教員	三好 光代		
授業目的	1. 美容業の使命の一人が、より優れた人間の美の創造、実現にあることをよく認識させ、子の使命の達成のために必要な美的感覚を身に付け、これを洗練し、芸術的な表現力と鑑賞力を養うこと。 2. 美容の業務を全うするためには、確かな技術力を身に付けるとともに、豊かな感性に裏打ちされた優れた表現力を養うことが必要であることを自覚させること。		
到達目標	美容師国家試験「美容文化論」の合格を目指す。技術だけではなく、分野に縛られることなく幅広い視野を持つ。		
授業方法	講義		

	授業計画	授業内容
第1回	ファッション文化史西洋編	古代エジプトのファッションについて 古代ギリシャ・ローマのファッションについて 古代ゲルマンのファッションについて
第2回		
第3回		
第4回		中世ヨーロッパのファッションについて
第5回		
第6回		
第7回		近世Ⅰ 16世紀のファッションについて 近世Ⅱ 17世紀のファッションについて 近世Ⅲ 18世紀のファッションについて①
第8回		
第9回		
第10回		
第11回		
第12回		
第13回	定期試験	前期試験
第14回	ファッション文化史西洋編	近世Ⅴ (18～19世紀初め)
第15回		近世Ⅴ (19世紀)
第16回		近代Ⅰ (1910～1920年代)
第17回		現代Ⅱ (1930)
第18回		近代Ⅲ (1940～1950)
第19回		近代Ⅳ (1960年代)
第20回		近代Ⅴ (1970年代)
第21回		近代Ⅵ (1980年代)
第22回		近代Ⅶ (1990年代)
第23回		
第24回	定期試験	後期試験

	授業計画	授業内容
第25回	礼装の種類	和装の礼装について
第26回		
第27回		女性の礼装について 男性の礼装について 洋装の礼装について
第28回		
第29回		
第30回	ファッションの造形原理	ファッションとは何か トータルファッションの造形原理について理解する 色彩のコーディネートについて
第31回		
第32回		

評価方法	出席状況、試験（小試験、定期試験）を総合的に評価 60点以上で単位認定
------	-------------------------------------

成績評価	出席	10%	定期試験	80%
	小テスト	%	レポート	10%